

(様式1)

学校番号 (小)・中 105)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(奥山小) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

『奥山小学校教育の理解に努め、地域諸団体と一層の結び付きを図り、奥山小学校で学んだことを誇れる奥山の子を育てるための協議を進める』

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- 学校運営の基本方針について丁寧な説明があり、よく理解できた。より良い奥山小学校の児童成長のため一人ひとりの委員から意見を聞く場と時間をとって話し合いができた。
- スケッターズと学校をつなげる努力ができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- 様々な教育活動がより充実したものとなるべく委員それぞれの意見を交わし合い、会を運営できた。
- 昨年から引き続き地域のボランティアの方が家庭科への活動支援をすることができた。
- もともと奥山小学校は、地域の支援に積極的なところで、地域の方が中心となって行う体験活動や学習支援等活発に実施できた。挨拶などの様子は、地域から見ても向上していることがわかった。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- その重要性を認識し、従来の奥山の子供を育てる会や学校行事、地域行事とも連携し、その発信に努めてきている。
- 協議会で各委員の立場で意見を出し合い会は充実していたが情報発信はまだ十分ではない。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- 奥山小教育の理解に努め、子供たちを継続的に見ている先生方の意見や評価をよく聞き、地域諸団体とのいっそうの結び付きを図りながら、子供一人ひとりの個性が活かされ、成長につながるよう協議を進める。
- 地域と小学校の繋がりをもう少し強められるような動きをしていきたい。